

未来をつくるのは、あなたです!

# 客に選ばれる 薬局づくり

地域で活躍する“次世代薬剤師”へのエール

患医ねっと代表  
鈴木 信行 著

“患者と医療をつなぎより良い医療の実現を”を理念に活動する『患医ねっと』の代表を務め、自身もがん患者として加療中である著者が、これからの薬局・薬剤師へ期待を込めた熱いメッセージを贈る!

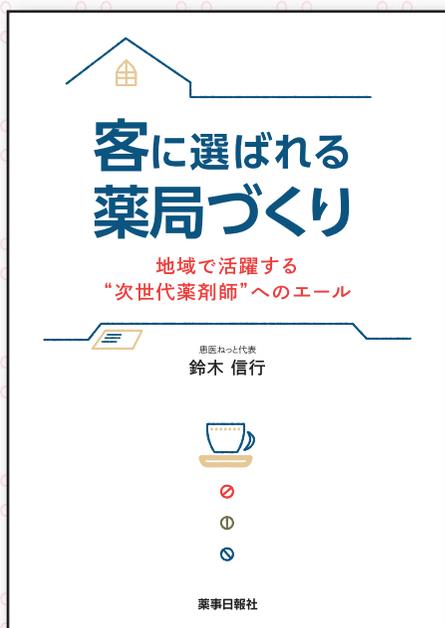
がんサバイバー、カフェ経営者としての経験や視点を踏まえながら、本来薬剤師の持っている高いスキルを活かすための具体的な方法や薬局の経営などについて書き綴った一冊。

❶ 薬剤師・薬局としての**理念を明確にし**、  
具体的言動に変えていくことが重要!

❷ 薬局経営に必要な**人材の確保・教育方法**とは?

❸ **お客を増やし**、さらに**再来店してもらう**ため  
に必要な考え方とは?

❹ **今日から使える小さな事例**を多数盛り込んだほか、  
各章の終わりに**先駆的な取り組み**をしている**薬局**  
の紹介も掲載!



A5判/150頁/定価2,000円+税

株式会社薬事日報社

本社:東京都千代田区神田和泉町1-10-2  
支社:大阪府大阪市中央区道修町2-1-10  
ホームページ:<https://www.yakuji.co.jp/>

TEL:03-3862-2141 FAX:03-3866-8408  
TEL:06-6203-4191 FAX:06-6233-3681  
オンラインショップ:<https://yakuji-shop.jp/>

## 1 薬剤師の使命と患者の役割

患者としての私／かかりつけ薬剤師に救われた私／健康な生活を確保するのが薬剤師の原点・・・など

## 2 患者が求める薬剤師とは？

患者が知らない薬剤師の技能／患者の驚くような服薬の実態／お薬手帳を最大限に活用した人生観の表出法・・・など

## 3 薬局への期待

顔のわかる関係を目指す／薬局を個性あふれる健康支援拠点に／理念を明確にする／理念を形にし、客に視覚的に示す・・・など

## 4 スタッフとともに薬局を育てる

ターゲットを絞る／スタッフが辞めない会社の特徴／経営者として発信する情報は可視化する／スタッフの1年後の成長をイメージする・・・など

## 実例紹介

つるさん薬局 : 患者への対応を優先させるために、経営者として次々に戦略を実践する

フリー薬剤師本舗 : 新しい発想で薬剤師の活躍の場を創る

薬局・なくすりーな : 薬局内に留まらずに積極的に街に飛び込む経営者

田原町薬局 : 理念を実践できるスタッフとは、一緒に薬局を作る家族のような関係性

薬局支援協会 : 先駆的な取り組みで薬局を社会に発信し続ける

コトブキ薬局 : 客をリピートさせるには、感動させるという意識から

綾心 : カフェ併設型漢方薬局で女性の強い味方に特化した経営を

## 5 患者に着目され初来店を促すコツ

お客を増やすための基本的な考え方／店頭の様子や見せ方の工夫／地域に顔を出すのも仕事／理念につながる活動を実践する・・・など

## 6 客をファンに育て再来店を促すコツ

再来店動機に関する考え方／再来店を促す戦略／生活をとらえ、情報を共有する／巻き込まれた客が店を変えていく・・・など

## 7 診療報酬以外に収益源を確保する

診療報酬が下がる現実と未来の現実／迫られている多角経営が売却か／ブランド戦略を推進し、客の記憶に残す／経営者は頭脳の比重を増やす・・・など

## 8 地域に出て薬局・薬剤師の活躍の場を広げる

地域に出るとは？／医療と福祉を語る会／ペイシエントサロン協会／ペイシエントボイスカフェ・・・など



### 【著者略歴】

#### 鈴木 信行 (すずき のぶゆき)

二分脊椎による身体障がい者、精巣がん・甲状腺がんサバイバー。大学卒業後、第一製薬株式会社(現第一三共株式会社)にて製剤化研究等に従事。退社後、医療者と患者をつなげる組織「患医ねっと」を立ち上げ、イベントや研修会を企画運営する。さらに、患者が集える場として、カフェ「みのりCafé」を10年に渡り経営。

現在は、患者視点からの薬剤師向けの講演、研修、執筆や、薬局のコンサルティングに特化し、全国各地で精力的に活躍中。読売新聞ヨミドクターに「のぶさんのペイシエントカフェ」を2019年より連載中。

## 【申込書】

年 月 日

ISBN : 978-4-8408-1514-7	客に選ばれる薬局づくり <small>地域で活躍する“次世代薬剤師”へのエール</small>	定価 2,000円+税	申込冊数 冊
ご送付先住所 〒			書店様番線印(書店申込)
貴施設・貴社名		部署名	
ご担当者名		お電話番号	

- 書店へのご注文は冊数をご記入の上、お近くの書店にお申込み下さい。
  - 弊社に直接ご注文の場合には必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。
- 別途送料(国内1箇所送付につき550円、重量が5kgを超えた場合は850円)を頂戴します。

薬事日報社行きFAX  
⇒ 03-3866-8408